

自己の啓発や発展を自分から進んで学んでいこうという、前向きな意識をもたれる方であればどなたでもご参加いただけます。



第34回

大阪啐啄同時塾

講演テーマ

『命の授業』 今の幸せに 気づくことから夢は広がる

2002年3月、スキー事故で首の骨を折り、一瞬にして首から下が全く動かない状態に。

この事故が私の人生を大きく変えたのです。

入院生活やリハビリでは、紆余曲折を経ながら、自分の命があらゆるものに「助けられ、生かされている」ことに気づきました。私の見方・考え方・感じ方は大きく変わりました。

現在は教員卒業、命の大切さ・生きていることの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せについて、また、皆様が誰かの「何かを照らす存在である」ことを、講演や著書を通じてお伝えしていきたいと願っています。

日時 **5月20日(日)**
18:00~ (受付 17:30~)

会場 **守口文化センター・エナジーホール
3階研修室**

大阪府守口市河原町8-22 TEL06-6992-1276
(京阪電車守口市駅東出口から徒歩2分)

聴講料 **3,000円**

懇親“縁”会 **3,500円** (自由参加)

守口 ロイヤルパインズホテル
大阪府守口市河原町10-5 TEL (06) 6994-1111(代)

プロフィール

1965年 神奈川県生まれ。
元・中学体育教師・養護学校教員。『命の授業』講演家。
スキーでの大事故をきっかけに、全身マヒの体に。
その後、懸命のリハビリにより社会復帰できるまでに回復し、
事故をきっかけに人生も人生観も大きく変化。
2010年3月教職を辞し、現在は『命の授業』の講演を通して
命の大切さや生きていることのすばらしさを伝えている。

2010年5月ダイヤモンド社より『命の授業』出版。
2010年7月フジテレビ系『奇跡体験アンビリバボー』に出演。
2012年2月PHP研究所より『感謝の授業』出版。

『命の授業』5つの誓い

- 『心』は、人を励ます言葉や感謝の言葉を使うために使おう。
- 『耳』は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
- 『目』は、人のよいところを見るために使おう。
- 『手足』は、人を助けるために使おう。
- 『心』は、人の痛みが分かるために使おう。

フジテレビ系列
奇跡体験
アンビリバボー
に出演



こしづか
はるこ
腰塚 母の心

※お申込は裏面をご覧ください。

後援：守口市教育委員会